

令和2年度 小値賀町地

古田敦也（藤松レストラン）

令和2年度はコロナの影響を大きく受けてレストランの仕事はかなり減っていましたが、その分他のことに力を入れることができたと思います。

加えて古民家の補修、外装塗装工事も始まったので、それに合わせて加工品の作成や新しくできる予定である加工場の方の整備に専念することができました。

値賀町の棒寿司につきましても長崎県信用漁業組合連合会長賞を受賞させてもらい、少しずつですがいろんな方に知っていただいております。ありがとうございます。

3年度は4月から新しい加工場の工事も始まる予定で、完成すれば値賀町の棒寿司の事業拡大に加えて他の加工品の開発などにも進んで行けると思います。

引き続き古民家の庭園整備の業務、観光客の対応などと並行しながら活動していけたらと思います。



永田香菜恵（ふるさと留学生寮 ハウスマスター）

初めまして。2021年3月1日より委嘱を受けました永田香菜恵（ながたかなえ）です。5年前、大学生のころに地域づくりインターンシップで1か月ほど小値賀に滞在して以来、ちょこちょこ遊びに来ていたのでお顔なじみの方も多いですが、見かけたらぜひお声掛けください！さて、私はこの4月からスタートするふるさと留学にチャレンジする学生の生活のお世話をする『ハウスマスター』を協力隊として受嘱しました。フットワークの軽さだけが強みです。これからよろしくお願いします。



●ふるさと留学とは？

都市部の児童生徒が、長期間にわたって親元を離れ、自然豊かな農山村や漁村で暮らす取り組みで、全国各地で「山村留学」や「離島留学」という名称で実施されています。地方の学校に通いながら都市部では経験できない様々な体験を積めるため、人気のある学校では毎年十数人が都市部から参加しています。

小値賀町では子どもを島の宝として育む風土や小中高一貫教育を強みとし、島時間の中で人と島に学び、小値賀を第2のふるさとにしてくれるような留学生を募集しました。この4月から新中学1年生が2名、新中学2年生が1名、ふるさと留学生として生活を始めます。ともに学校生活を送る学生の皆さんはじめ、町民のみなさまにはあたたかく見守っていただければ幸いです。見かけない顔だな、と思うことがあればぜひ声をかけてあげてください！

●ハウスマスターのお仕事

ハウスマスターはいわゆる“寮母さん”です。ふるさと留学生が快適に暮らせるよう寮内外の環境を整えます。買い出しや掃除などはもちろん、ふるさと留学生を島のみなさまに紹介する取り組みなども予定しております。ふるさと留学生の親代わりとして体育祭や授業参観にも参加します！

現在、ハウスマスターは私を含む2名です。子ども3人を支えるには少し心細い人数ですので、ご興味のある方はぜひご連絡ください。別途、子ども達の食事を用意する調理係も募集しておりますのでこちらもよろしくお願いします。

岡田ゆかり・橋本尚子（納島担当）

▼関西での活動

- ・ 納島で活躍してくれる人材探し ・ 納島の家をプロの建築士さんと構想中
- ・ 小値賀の情報整理、納島book構想中

▼小値賀での活動

- ・ 納島調査、撮影、改修
- ・ snsでの情報発信 ・ 農作業サポート



永田香菜恵（ふるさと留学生寮 ハウスマスター）

いよいよ3月末より、ふるさと留学生3名が入寮しました。入寮後1週間の自粛期間中には、ハウスマスターと島内ドライブに出かけ、交流を深めました。入学式には私も参列し、子どもたちは中学生として、私も保護者としての生活がスタートしました。



第2期小値賀町ふるさと留学生を紹介します！

今年度、小値賀町ふるさと留学生として4月から3名の生徒が小値賀中学校に通学しています。見慣れない学生だなと感じていた方もいらっしゃるかと思います。現在、児童生徒数減少に伴う教育水準の維持、北松西高校の存続が課題となっていることから、留学生を受け入れ小値賀の教育の振興を図ることで、教育の質の維持、向上を目指し、北松西高校存続に繋げていくことを目的に実施しています。留学生たちは、親元を離れ、見知らぬ土地で頑張ろうと決意し、小値賀町へやってきました。今後、小値賀で生活していく中で、町民の皆さまと交流することが多くなると思います。街中で見かけたときにはぜひお声掛けください。



きたむら ゆうと
北村 優翔

小値賀中学校 1年生

出身地 福岡県福岡市

趣味 読書

好きな教科 算数

小値賀で頑張りたいこと
やってみたいこと

友だちをいっぱい作りたい。
釣りをしてみたい。
勉強をがんばりたい。



かわの みな
河野 未奈

小値賀中学校 1年生

出身地 大阪府箕面市

趣味 友だちとおしゃべり

好きな教科 図工

小値賀で頑張りたいこと
やってみたいこと

勉強と小値賀ならではの
伝統や、決まりなどを
学びたい！



いづか はる
飯塚 晴

小値賀中学校 2年生

出身地 大阪府大阪市

趣味 釣り

好きな教科 国語、理科

小値賀で頑張りたいこと
やってみたいこと

嫌いな教科をなくす。
友だちと釣りをしたい。

小値賀町ふるさと留学 寮生日記 (Vol.1)

新コーナー!

6月号より「寮生日記」と題し、寮生が生活の様子をみなさまにお伝えします。記念すべき Vol.1 は新しいハウスマスターの紹介です!

永田さん、薩摩さんに加えて4月から3人目のハウスマスターとなったのは近藤響宇さんです。近藤さんは、自分で作るほど音楽が好きです。最近ギターを買ったそうです。また、僕たちが知らないゲームをたくさん知っていて、特にいろいろなカードゲームを教えてください。朝の恒例行事は“めざましじゃんけん”! 学校に行く前に一勝負して学校に行っています。

近藤さんの専門分野は農業で、去年までは全国各地に農作業のお手伝いに行っていたそうです。近藤さんはお茶目で、寮生からの無茶ぶりも全部応えてくれます。おすすめの漫画は宇宙兄弟だそうです。トレードマークはヘアスタイル(天パじゃなくてパーマ)です! もし近藤さんや僕たちを見かけたら話しかけてください。



(晴・優翔・未奈)

左：優翔 右：近藤さん

小値賀町へのふるさと寄附金ありがとうございます!

令和3年度も小値賀町に対しまして、たくさんの方々から多くのご寄附をいただき、誠にありがとうございます。いただきました寄附金は、町の様々な活性化のために活用させていただきます。

今回は令和3年4月に寄附いただいた方で、お名前等の公表を了承いただきました方を紹介させてい

(敬称略・順不同)

お名前	ご住所
荒木 和 則	千葉県
花 田 健 治	東京都
永 田 満	東京都
天 野 善 夫	神奈川県
酒 井 健 雄	大阪府

その他40名の方からご寄附をいただきました。

寄附者の声

- ・美しい海と古民家のある素敵な町並みを守ってください。
- ・今までに経験したことがない、甘く・美味しい小値賀町産メロンを昨年初めて味わいました。今年もよろしく願います。
- ・幼稚園時代と小学生の一時期を過ごした小値賀を応援しています。
- ・音楽祭の復活を切に希望いたします。
- ・コロナ対策で皆さん大変ですが、活気ある街造りに頑張ってください!
- ・日本橋の離島カフェ(?)のランチで頂きました。とても美味しかった。どこにあるかもわからない町でしたが、今はわかります! いつか行ってみたいです。

令和3年4月小値賀町ふるさと寄附金合計
(R3.3.1~R3.4.30)

1,425,000円

小値賀町ふるさと寄附金累計金額
(H20.4.1~R3.4.30)

74,361,176円

ありがとう (ツチカ!) (ハナ!)



ちかまるくん はなちゃん

小値賀町ふるさと留学 寮生日記 (Vol.2)

5月15日(土)に島根県知夫里島の島留学学生寮(はぐくみ寮)とオンライン交流会をしました。はぐくみ寮には未奈のお姉ちゃんがいる、画面越しに久しぶりの再会を果たしました。交流会では自己紹介や、お互いの島の方言クイズを出したり、「起床時間は?」「どんな魚が釣れる?」など質問しあったりして楽しかったです。



はぐくみ寮と集合写真

別の日には、ふるさと留学コーディネーターの山本さんの畑でじゃがいも収穫のお手伝いをしました。じゃがいもの種類などいろいろなことを教えてもらって、何種類ものじゃがいもをたくさんいただきました。寮で、フライドポテトやポテトサラダにして美味しくいただきました!



たくさん採れました!

今度の市中体では、晴がバドミントン部(シングルス)、優翔が野球部、未奈は陸上部(800mと100m)として出場しました。みんな初めての市中体で少し緊張したようですが、全力で頑張ったようです!

小値賀町へのふるさと寄附金ありがとうございます!

令和3年度も小値賀町に対し、たくさんの方々から多くのご寄附をいただき、誠にありがとうございます。いただきました寄附金は、町の様々な活性化のために活用させていただきます。

今回は令和3年5月に寄附いただいた方で、お名前等の公表を了承いただきました方を紹介させていただきます。

(敬称略・順不同)

お名前	ご住所	お名前	ご住所	お名前	ご住所
齊藤 直人	東京都	天野 善夫	神奈川県	酒井 健雄	大阪府
辻岡 利章	東京都	坂田耕一郎	神奈川県	福井 俊和	大阪府
高山 直人	東京都	松本 有己	静岡県	黒川 宏亮	佐賀県
西 悠太郎	東京都	原 朋弥	京都府		
長嶺 雄一	埼玉県	柴田 勝義	三重県		

ありがとう (ツチカ!) (ハナ!)



ちかまるくん

はなちゃん

その他112名の方からご寄附をいただきました。

寄附者の声

- ・小値賀町は祖父と祖母が暮らしていました。コロナの前から長いこと帰れていませんが、コロナが落ち着いたらまたキレイな海を見に帰りたと思います。
- ・国際音楽祭の復活を願っております。
- ・いつまでも素晴らしい小値賀でありますように。
- ・コロナが落ち着いたら旅行したいです。
- ・小値賀町の益々の発展をお祈りします。
- ・生産者の皆様 応援しています。
- ・小値賀町のますますのご発展を祈念いたします。

令和3年5月小値賀町ふるさと寄附金合計 (R3.5.1~R3.5.31)

2,665,000円

令和3年度小値賀町ふるさと寄附金累計金額 (R3.4.1~R3.5.31)

4,090,000円

小値賀町ふるさと寄附金累計金額 (H20.4.1~R3.5.31)

77,026,176円

永田香菜恵（ふるさと留学生寮 管理運営）

市中体と期末テストというハードな1か月を乗り越え、1学期を終えることができそうです。寮生にも我々にも慣れが出てきていて、毎日怒ってばかりで反省することもありましたが、多感な時期の子どもと真正面から向き合う難しさや、子どもたちの“できる！”“やりたい！”を見つけ出す難しさを感じた1学期でした。今後は改めて、寮生の受け入れ態勢を見直し、寮生が「小値賀ってね！」と小値賀のことを地元の友達に紹介できるように小値賀を体験し学べる機会を増やせるよう努めます。最後に、寮の様子やふるさと留学について発信するInstagramを開設しました！フォローよろしくお願いします！

Instagramはこちらから↓



小値賀町ふるさと留学 寮生日記 (Vol.3)

今月は、寮の食事について紹介します！朝はハウスマスターさんが、夕ご飯と休みの日の昼食は調理員さんが作ってくれています。お弁当が必要になった時は調理員さんがお手製弁当を作ってくれます。初めは、カレーライスや、味噌汁は実家の味付けと違っていたのでびっくりしましたが、今では、味付けで担当の調理人さんがわかるようになってきました。いつも美味しい食事を準備してくれてありがとうございます。最近は、ご近所さんからトウモロコシやメロンやスイカ、魚などおすそ分けをもらっています。その時は、食卓がいつもより豪華になるのでとても嬉しいです。



メンチカツ定食



生節ときゅうりのごま和え



トウモロコシは別腹！

永田香菜恵（ふるさと留学生寮 管理運営）

7月から島根大学が主催している「社会教育主事講習」のオンライン講習の受講を始めました。島根県は離島留学の先進県で、小値賀と同規模の海士町にある県立島前高校は多種多様な取り組みに人気があり、全国から100名程の離島留学生が集まっています。受講料無料ながら多彩な講師陣や全国から参加している受講生（学校関係者や同業者）の話が聞けてワクワクしています。家庭教育や学校教育とは少し視点が異なる「社会教育」を学び、地域の中でたのしい学びを作り出せるようになればいいなと思っています。来年の1月まで続き、全56コマを受講し終わると社会教育士の資格が取れる予定です。なかなかハードですが学生のころを思い出しながら頑張ります！



海辺から授業に参加すると他の受講生にうらやましがられます。

小値賀町ふるさと留学 寮生日記 (Vol.4)

8月は夏休みで寮生が実家に帰っているため、今回はハウスマスターから笛吹在地区に建築中の「新！ふるさと留学学生寮」について紹介します。

いま、寮生は宮崎町の上の坂団地そばのセミナーハウスで生活しています。現在建築中のふるさと留学学生寮へは11月中の引っ越しを予定しています。世界的な木材不足があった中、各事業者のご尽力のおかげで、8月4日(水)に棟上げを終え、だんだんと寮の姿が見えてきました。2人1部屋のお部屋が男子用に3部屋、女子用に3部屋、計6部屋12名の入居が可能になります。大きなリビングやテラスも用意していますので、完成したらみなさまにお披露目会をしたいなと思っています。詳細が決まりましたらお知らせするのでぜひ遊びにきてくださいね。

完成予想図



建設地



* 来年度のふるさと留学学生を募集中です *

対象は来年度小5～高1まで。10月1日(金)締切です。島外のご親戚やお知り合いでご興味のある方がいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。なお、ふるさと留学に関するお問い合わせは、教育委員会 赤波江（56-3111）までご連絡ください。

小値賀町ふるさと留学概要



Instagram



寮の様子を配信中！

永田香菜恵（ふるさと留学生寮 管理運営）

2学期は体育祭が中止になり、各種イベントも実施できない中で、ふるさと留学生の地域交流を増やすため、私たちスタッフの知人友人をつたって稲刈りのお手伝いをさせて頂いたり、磯釣りに連れて行っていただいたりしました。畑のお手伝いや、船釣り、地区の行事など「うちに来ててもよかよー！」というサポーターさんを募集しておりますので下欄の寮生日記Vo.5をご覧ください。



念願の磯釣りで
イシガキダイゲット！

小値賀町ふるさと留学 寮生日記 (Vol.5)

小値賀中学校1年の河野未奈です。私は8月29日に稲刈り体験に参加させていただきました。私が来た頃にはたくさんの方がいて、稲の刈り方を教えてくれた人、写真を撮りっぱい撮ってくれた人、休憩の時にかけ氷を作ってくれた人、刈った稲をまとめて結んでいる人、のようにみなさんとても優しく温かかったように思いました。主に私は稲を刈っていました。私が「これで終わりかな？」と想着いても、稲刈りを教えてくれた人は私に「ここもやっていいよ！」と何度も言ってくれたことが一番うれしかったです。終わった後には足にまとわりついた土も固まっていてなんだか自分の足とは思えないくらいに重く、動きづかったことを覚えています。8月29日の稲刈り体験は私にとって忘れられない夏の思い出になりました。これからもこういう活動をしていきたいなと思っているので、ぜひ！農業だけでなく、漁業の方でももし！人手が足りなかったりした時にはいつでも気軽にお声をかけてほしいです！



* 愛ある“おせっかいさん”を大募集 *

正直なお話、寮生のお世話をするハウスマスター3名の内2名が子育て未経験で、かつ3名とも教育関係のお仕事に携わったことがなく、いろいろと四苦八苦しております…((+_+)) ぜひ、みなさまのお力をお借りしたく愛あるおせっかいさん（ボランティアスタッフ）を募集します！以下に当てはまる方、ふるさと留学に興味がある方はぜひご連絡ください。一緒に寮生を見守る最強サポーターチームを作りましょう！

島暮らし体験させてあげる隊

- ・うちの仕事（畑/漁/牛/お店）手伝ってくれんね～
- ・地区の行事（消防団/〇〇）見に来んね！
- ・魚釣れたけど食べんか～？
- ・一緒に魚さばいてみらんか～？



ハウスマスターの相談のる隊

- ・子育てあるあるば教えるよ～
- ・小値賀の子どもたちの特徴はね～
- ・私たちはこうしてきたよ～
- ・子育てのことならなんでも相談して！

Instagram



寮の様子を配信中！



お問い合わせ先

ふるさと留学学生寮ハウスマスター 永田香菜恵
Mail: ojkd.sraff@gmail.com
TEL: 090-1500-9325 / 0959-56-3188

永田香菜恵（ふるさと留学生寮 管理運営）

10月初旬に北松西高校の卒業レポート中間発表へお邪魔しました。3年間の研究の成果はどれも個性的で島で育ってきたからこそその視点があり、とても興味深かったです。アンケートやヒアリング、役場や他学校とも積極的に連携して多様な方法で調査しており、発表も資料や話し方に工夫が見受けられました。この研究・発表を通して、島のことを知るだけではなく、社会に出て真っ先に必要な「話す・聞く」「人に伝える」コミュニケーション能力が身につくだろうなと、とても実践的な学びだと感じました。通常の勉学はもちろん、学校行事や部活など忙しい中でとても大変だとは思いますが、12月の最終発表を楽しみにしています。

小値賀町ふるさと留学 寮生日記 (Vol.6)

現在、建築中の留学生寮がだんだんと完成に近づいてきています。そんな中、寮の壁に防腐剤を塗る貴重な体験をさせてもらいました！ 3度塗り中の1回目だからまっさらな壁に色を塗る緊張…。ペンキ職人さんにハケの持ち方から教えてもらって、いざ挑戦。角をしっかりと塗ったり、色ムラが出ないように塗るのは難しかったけどなんとかきれいに塗れて達成感がありました。職人さんにも褒められることもあり、少しだけ、寮を建てる現場に加わることができてとても良い経験になりました！

働くって楽しいですね！ 今回、お世話になったみなさんありがとうございました！ 寮が完成したらお披露目会を予定しています。島の大人も子どもも集まれる場所にしたいので、ぜひみなさんも遊びに来てくださいね！ (晴・優翔)



* 愛ある“おせっかいさん”を大募集 *

正直なお話、寮生のお世話をするハウスマスター3名の内2名が子育て未経験で、かつ3名とも教育関係のお仕事に携わったことがなく、いろいろと四苦八苦しております。．．((+_+))ぜひ、みなさまのお力をお借りしたく愛あるおせっかいさん（ボランティアスタッフ）を募集します！以下に当てはまる方、ふるさと留学に興味がある方はぜひご連絡ください。一緒に寮生を見守る最強サポーターチームを作りましょう！

島暮らし体験させてあげる隊

- ・うちの仕事（畑/漁/牛/お店）手伝ってくれんね～
- ・地区の行事（消防団/〇〇）見に来んね！
- ・魚釣れたけど食べんか～？
- ・一緒に魚さばいてみらんか～？



ハウスマスターの相談のる隊

- ・子育てあるあるば教えるよ～
- ・小値賀の子どもたちの特徴はね～
- ・私たちはこうしてきたよ～
- ・子育てのことならなんでも相談して！

Instagram



寮の様子を配信中！



お問い合わせ先

ふるさと留学学生寮ハウスマスター 永田香菜恵
Mail: ojkd.sraff@gmail.com
TEL: 090-1500-9325 / 0959-56-3188

困 幹夫（ふるさと留学学生寮運営）

初めまして。11月1日に着任いたしました、困 幹夫（かこい みきお）といたします。

地域おこし協力隊として、ふるさと留学学生寮のハウスマスターの任につきます。よろしくお願いします。さて私は島民となりまして、早2週間を経過致しました。

これまでは便利な街中暮らしをしておりまして、初めての島暮らしに戸惑いつつも、楽しんでおります。全周20kmほどのコンパクトな島なのに、歴史の深さや景観の美しさに魅了されております。

私はこれまで長崎市内で学習塾を16年間、経営しておりました。

基本的には「お勉強が苦手な塾生」を中心に、思春期の子供たちの背中を450人ほど見守ってきました。

趣味としては、料理やプラモデル製作、小説を書いたり、カメラなど多くありすぎて、暇がいくらあっても足りません。

私の教育には垣根はありませんので、寮生ばかりでなく島内の子供たちにも、貢献していきたいと思っております。



町長より委嘱状を交付いただきました。



趣味のカメラで小値賀をパシャリ！

小値賀町ふるさと留学 寮生日記 (Vol.7)

11月1日より、ハウスマスターに新たに困(かこい)さんが加わって新しい生活が始まりました。

10月・11月は学校行事が多くありましたが、いつも魚を持ってきてくださる方から船に乗せてもらいクルージングに行ったり、ハロウィンの日には寮生畑で採れた野菜と引き換えにお菓子をもらったり、島の方々との交流が出来ました。初めての経験ばかりで、島らしい「人や思いやり」に触れる体験が出来てよかったです。

新しく完成した寮には、島民と留学生が交流するスペースがありますので、ぜひお気軽におしゃべりしに来てくださいね。



斑島をバックに記念写真！

小出 静 (動画情報発信)

【YouTube 動画配信】

* 11/4 『令和3年度 牛の塔祭肉用牛共進会』

和牛部会主催の「共進会」取材しました。大切に育てた自慢の牛を連れて牛農家さんが集まり、品評会を行って第14回県北地域和牛共進会の小値賀代表が選ばれました。

* 11/9 『令和3年度 西高祭』

「SDGs」をテーマに開催された北松西高等学校の文化祭は、今年もステージ部門と展示部門のみと規模を縮小して開催されましたが、全校生徒が力を合わせて創り上げたことが感じられ、とても楽しませていただきました。

* 11/27 『第37回 ふるさと産業祭&ふれあい広場 子泣き相撲 小値賀場所』

今年もリモート開催となった産業まつりの子泣き相撲の動画を配信しました。チャンネル名が「ふるさと産業まつり&ふれあい広場実行委員会」となっています。小値賀の宝である子ども達の元気な泣きっぷりをぜひご覧ください。



岡田ゆかり・橋本尚子 (納島担当)

皆さん、気づけばもう令和4年です。去年、私は牛女でした。🐮

年女ということもあり、内容の濃い1年になりました。

たくさんの方にお会いすることができ、たくさんの方に知っていただくことができました。まだまだ、協力隊はこれからです。✦

島内問わず、もっとたくさんの方に知っていただけるよう大きな体で走って参ります。猪とお間違えのないように見守って応援していただけたら嬉しいです。

今後とも納島協力隊をよろしくお願ひ申し上げます。

今月の新聞は、協力隊の大きい方でした🐮🐮



古田敦也 (藤松レストラン)

今月は棒寿司用のイサキの水揚げ量が少なくなっておきており、多く作れるのが今月あたりまででしたので集中的に作っていました。それと並行して庭園の整備を行っていました。

しばらく加工品の方とレストランの営業で集中して整備する時間が取れていなかったので普段より大変でした。

来月からは他の加工品や忘年会などで忙しくなりますが、その辺りと並行しながら活動していきたいと思っています。



田 幹夫 (ふるさと留学学生寮運営)

ふるさと留学生の子供たちに連れられて、長崎鼻に赴いた際に、「岬の端の方はもっと絶景ですよ」と教えられました。

確かに素晴らしい光景でした。

一步前に歩く、島の先輩でもある子供たちに学びました。

ふるさと留学生を育成する寮が、12月に完成し、全てにおいて心機一転。保護者さまと小中学校、ハウスマスターの三位一体の輪の中で、思春期の子供たちを支えていこうと思います。



地域おこし協力隊活動記録 Vol.25

小出 静（動画情報発信）

【YouTube 動画配信】

* 12/5『岡ノ上の弘法様・御堂改修もちまき』

弘法様は、小値賀町の各地域で大切に祀られています。笛吹地区にある「岡ノ上の弘法様」の御堂の改修工事が完了し、10月20日に記念のもちまきが行われました。前日の餅つきの様子や、完成した御堂の動画も合わせて撮影させていただきました。

* 12/11『中学野球部送別試合』

中学校の野球部が今年度をもって、残念ながら廃部となってしまいました。これまで、大会の前に練習試合を行ってきた体協野球部の皆さん+保護者のチームと送別試合を行いました。最後まで精一杯野球に取り組む姿勢に、とても感動しました。

* 12/14『斑島・御座様のおなわり』

斑島にはお寺がないので、昔から持ち回りで民家に大きな仏壇を預けて、そのお家にお参りをする風習があり、今もなお続けられています。仏壇を預かっている家を「御座様」と呼び、次の家に仏壇を移動させることを「おなわり」と呼ぶそうです。12月8日に行われた「御座様のおなわり」を取材させていただきました。



岡田ゆかり・橋本尚子（納島担当）

皆様、新年が明けたとせばもう2月ですね。時が過ぎてゆくのが早過ぎて置いていかれています。家ではテレビも見ないので、世の中の情報が入ってこず、私は納島で浦島太郎状態です。

2021年も皆様に助けていただきながら、新しい年を迎えることができました。私達、納島協力隊は二次離島で活動しているため、小値賀島民の皆さんと関わる事が非常に少ないです。ですが、それでは進まないと思っています。令和4年は、もういいと言わんばかりに私たちを知ってもらうこと、そして、小値賀の方と交流ができる活動をして行けたらと思っています。

なんだかんだ、橋本の方は体が大きいわりに臆病なので、声をかけるのに時間がかかるかと思いますが優しく見守って、待っていただけたら嬉しいです。

いつも、おぢか新聞を読んでもらっている方、声をかけてくださっている方、たくさんの方々に本当に感謝しております。

今後とも、納島協力隊をどうぞよろしくお願い申し上げます。



古田敦也（藤松レストラン）

今月は年末に入るといって予約が増えるかと思いましたが、時化が多かったりコロナの影響を受けたり、あまり予約が入らない状況でした。

そのためレストランの庭園整備、加工場での作業を主に活動していました。また、イサキの棒寿司の注文が多く在庫がほとんどないほどに出ました。



囲 幹夫（ふるさと留学学生寮運営）

昨年12月12日、この度完成した「ちかまる寮」へ引っ越ししました。穏やかな冬の一日で、前日に町民の子供たちと一緒についたお餅を内覧会で留学生から手渡しました。同日に行った入寮式では近藤副町長をはじめご来賓の方々にご出席いただきました。留学生たちはこれからの目標を発表し、新たな気持ちで小値賀での生活を過ごしていきます。これからも町民皆様の温かいご支援をいただければ幸いです。この「ちかまる寮」という名称は、島民の皆様から募集を頂いたもののひとつで、いわば島が「名付け親」でもあります。ふるさと留学生と私も、島外からの来訪者ですが、距離が今以上にちかまることを願っております。

年末に至り、留学生の子供たちは帰省を致しました。寮暮らしと思春期と、子供たちには辛いことも喜ばしいこともあります。その悲喜こもごもも故郷のご家族との団欒でリセットして、再び元気に島に戻ってきます。

この小値賀島が第二の故郷にちかまるように！



囲（写真左下）

地域おこし協力隊活動記録 Vol.26

小出 静 (動画情報発信)

【YouTube 動画配信】

* 1/7,8,9,10『中学校学習発表会』

- ・1年生劇「つなげていく 小値賀の歴史」小値賀探検で学んだことを劇にしました。
- ・2年生劇「ちか太郎の冒険日記」野外宿泊活動と職場体験のお話です。
- ・3年生劇「パラレルワールド～出会いと学び～」修学旅行での学びと体験を劇にしました。
- ・学年合唱

11月5日に行われた、小値賀中学校学習発表会の動画です。各学年の創作劇はストーリーがわかるように、長めの編集にしました。各学年合唱は一人一人がしっかり声を出して、練習の成果を感じました。

* 1/25『令和4年 小値賀町消防出初式』

・1月6日に行われた消防出初式の動画を撮影しました。昨年はコロナ対策で中止となってしまいましたが、消防出初式を見ると、新しい年が明けたのを実感します。パレードを撮影していると、団員の方が挨拶や会釈してくれて、とても暖かい気持ちになりました。



岡田ゆかり・橋本尚子 (納島担当)

小値賀町の皆さま、いつも記事を読んでくださりありがとうございます。納島で、コツコツと活動を続けています協力隊の岡本です。あれ？岡本なんていたかな？と思われたのではないのでしょうか。そうです、岡田と橋本をまとめてみました。冒頭からいつもしょうもないことで尺を取ってすみません。(橋本)

～私たちの活動について～

昨年は、農作業のお手伝いや家の改修・整頓を着実に続け、大分整ってまいりました。また、納島の情報発信、グッズの展開などをさせていただいており、ありがたいことにどんどん興味を持ってくださる方が増えてきています！この流れを飛躍できるように2人で考えて、納島の活動に努めます！3月4月はふたりで来島予定なので少し暖かくなったらぜひ納島にも遊びにきて欲しいと思っています✧(岡田)

(写真は、橋本の食料になるであろうみえんどちゃんの花です。👉)



古田敦也 (藤松レストラン)

今月は月末から3月辺りまで時短営業をすることになったため、観光の予約はほとんどない状況でした。そのため主にMYフードの方で作業をしていました。

レストランの仕事があまりない分、その他のことに手を回せる時間が多く取れたので普段はあまりできない魚を捌いておろしたり盛り付け方などを勉強する良い機会になりました。

これから新しいものを作る事において必ず必要になってくるので、これをいい機会にして身につけられるように精進していければと思います。



原 知沙 (学校給食)

毎日の手洗いやアルコール消毒作業は丁寧に心がけ、子供たちの楽しみにしている給食を作っています。

気温の変化もあり大変ですが、体調管理をしっかりして取り組んでおります。

小値賀産のトマトなど地元のお野菜も登場して、給食を作りながらどんな味になるのか？残さず食べてくれるのか？いろいろな想像を膨らませています。

給食施設は、衛生管理が厳しい現場ですが、食中毒や異物混入のないように、なにより子供たちの安全と健康を守る役目もあるので、気を引き締めて取りかかっています。毎日時間に追われてバタバタと忙しい瞬間がありますが、給食を待っている子供たちがいるので頑張れます。「いただきます」といつも元気に挨拶してくれるので、とても嬉しいです。



困 幹夫 (ハウスマスター)

こんにちは。島に移住してきて最も交わした言葉だと思います。

ちかまる寮まで私は自転車を通うことが多いのですが、その道すがらにみんなが声をかけてくれます。寮についてから買い出しに赴くのですが、お店においても、まず「こんにちは」と誰もが挨拶を交わすところから始まります。そればかりか、自転車で遠乗りしていると、下校の途中の子供たちが口々に「こんにちは！」と大声で声をかけてきます。実はこれ、都会では見られなくなった風習なのです。

様々な事件の起こる世知辛い世の中で、下校時には小中学生は名札を隠して、年長者には声をかけないようにしましょう、と指導することも稀ではありません。ちかまる寮生も入学当時は、挨拶する習慣がなかったと聞いていますが、それが都会なのです。とても自分の日常としていた生活が、哀しいものであったかを痛感しました。

休日に遠乗りで、島を一周していますが、お気に入りの場所のひとつが長崎鼻です。ちょうどその時は仔牛のランチタイムでした。もっしょもっしょと藁草を食べている姿にも、ついつい声をかけます。「こんにちは」

